

# 福岡の歴史と文化

後期

平成25年度東部地域大学連携公開講座

参加費無料



提供：福岡市、志賀海神社

日時 9月27日・10月4日・11日・18日(金)

【後期4回】13:00~14:30 (第4回のみ16:30終了予定)

場所 九州産業大学 1号館 2階 S201番教室

定員200名

## 申込方法

往復はがき・FAX・E-mailのいずれかに、①氏名(ふりがな)・住所・電話番号・年齢、②希望の講座(前期・後期)、③ツアー希望の有無(後期のみ)を記入のうえ、下記までお申込ください。※FAXの場合は、FAX番号もご記入ください。お電話でも受け付けております。※ツアーは、定員になり次第受付を終了いたします。

後期 第1回 9月27日(金) 13:00~14:30

貝原益軒の『養生訓』と『慎思録』に学ぶ危機管理  
～佐藤一斎の『言志四録』に関連させて～



上寺 康司 教授(福岡工業大学 社会環境学部社会環境学科)

貝原益軒が晩年に著した『養生訓』と『慎思録』から、危機管理に深い内容を取り上げ、佐藤一斎の『言志四録』と関連させながら、「危機の時代」ともいえる21世紀の人間の在り方生き方への示唆を探ります。

後期 第2回 10月4日(金) 13:00~14:30

福岡東部の「道」とことばの想像力



大久保 順子 准教授(福岡女子大学 国際文理学部国際教養学科)

『筑紫道記』や名所図会などのさまざまな文獻に記される福岡東部地域の姿には、「物語」や「歌」などの文学的イメージが深く関わっています。伝統的な空間の感性の例を地域に探り、その文化が変化する行方を考えます。

後期 第3回 10月11日(金) 13:00~14:30

福岡東部の文化財と歴史



渡邊 雄二 教授(九州産業大学 芸術学部美術学科)

福岡東部地域の文化財である志賀島の志賀海神社や筥崎宮の縁起絵などはこの地域の神功皇后伝説にまつわり、京都国立博物館に所蔵される雲谷等顔筆・梅に鴉図襖は小早川隆景の名鳥城の襖絵に伝わるなど、この地域特有の伝承や歴史との深いかわりをお話します。

後期 第4回 10月18日(金) 13:00~16:30

海の中道と志賀島の伝説と史跡(ツアー)

渡邊 雄二 教授(九州産業大学 芸術学部美術学科)

海の中道から志賀島にかけて、伝説や紀行文の舞台となった名所をバスで巡ります。

先着  
40名

申込先  
問合せ先

九州産業大学 総務部 学外連携課  
〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3-1

TEL:092-673-5495

FAX:092-673-5599 E-mail:gakugairenkei@ip.kyusan-u.ac.jp